

日付	令和7年8月7日（木）
担当課	斎苑管理課
電話番号	0742-34-5161

想定申請数を超える多くの方々から利用申請をいただいています

【速報】納骨堂の事前申請が約3週間で初年度想定超え

奈良市寺山霊苑納骨堂は、12月下旬の供用開始に向け改修工事を進めています。供用開始に先立ち、令和7年7月15日から事前申請を開始したところ、当初想定していた件数を超える、767件の利用申請をいただきました。



トピックス

- ・7月15日～8月6日の23日間で、**767件（351人）の利用申請申込み**
- ・令和7年度の年間想定数750件を、申請開始1か月足らずで達成。
※年間想定数は1,000件。令和7年度は年度途中から申請開始したため、想定数は750件
- ・申請方法はインターネット申請が最多で453件（全体の約6割）。直接窓口訪問は4割で、高齢者の方も多く訪問。
電子申請…453件（212人）
窓口…307件（137人）
郵送…7件（2人）
- ・市外からの申し込みは29件（全体の3.7%）。市民の皆様だけでなく、全国の皆様幅広く活用していただける施設となるよう、引き続き周知を図る。

申込者の声（抜粋）

- ・家にある骨をどうしようかと悩んでいたもので、こういう施設ができてありがたい。
- ・私は次男なので墓がなく、そろそろ墓のことを考えなくてと思っていたが、子どもに負担をかけたくないと思っていたので、ちょうどよかった。
- ・墓の心配がなくなり、少し安心できた。

日付	令和7年6月26日（木）
担当課	斎苑管理課
電話番号	0742-34-5161

全国誰もが利用できる、個別の「永代収蔵」を開始 7月15日受付、12月下旬供用開始で納骨堂をリニューアル

奈良市ではこの度、令和4年の火葬場「奈良市斎苑旅立ちの杜」供用開始に引き続き、納骨堂を新たなコンセプトでリニューアルし、時代に即した利用しやすい施設へとアップデートします。



TOPICS

- ・新たなデザインコンセプトで納骨堂を全面リニューアル。7月15日受付開始、12月下旬供用開始。誰もが気軽に立ち寄り、手を合わせることができる場所に。バリアフリー化も実現。
- ・奈良の歴史と街を見守り続ける高円山の山麓に位置。青く美しい高円山から連想される「活きた森と泉」に抱かれた納骨堂へ。
- ・ご遺骨を無期限に、個別に骨壺でお預かりする永代収蔵を開始。全国どなたでも利用可。生前申請も受け付け。
- ・永代収蔵と、奈良市へのご寄附を組み合わせたプランを8月開始予定
- ・市職員の発案により事業化が実現。

1. 事業の目的・趣旨

近年の「埋葬」に対する価値観の変化や、家族形態の多様化により、これまでの家単位で墓地を維持承継する供養のあり方にご不安を抱く方が増加しています。こうしたご不安を解消するため、永代（無期限）に、個別に骨壺でご遺骨を預かるサービスを行います。生前申請も可能で、全国どなたでも受け付けます。

多くの方が抱える火葬と納骨・遺骨の管理に関する将来的な不安。これらのうち火葬への不安は「奈良市斎苑旅立ちの杜」供用開始により概ね解消いたしました。引き続き、納骨・遺骨の管理への不安を納骨堂での永代収蔵サービスの開始により軽減します。人生の最終章を心穏やかに迎えらるる環境の整備を行います。

2. 納骨堂のリニューアルについて

永代収蔵の実施に合わせて、築 50 年となる現在の納骨堂を全面リニューアル。これまで長きにわたり多くの方が手を合わせてきた祈りの場であることを尊重し、現状の施設を活かしてリニューアルを行います。

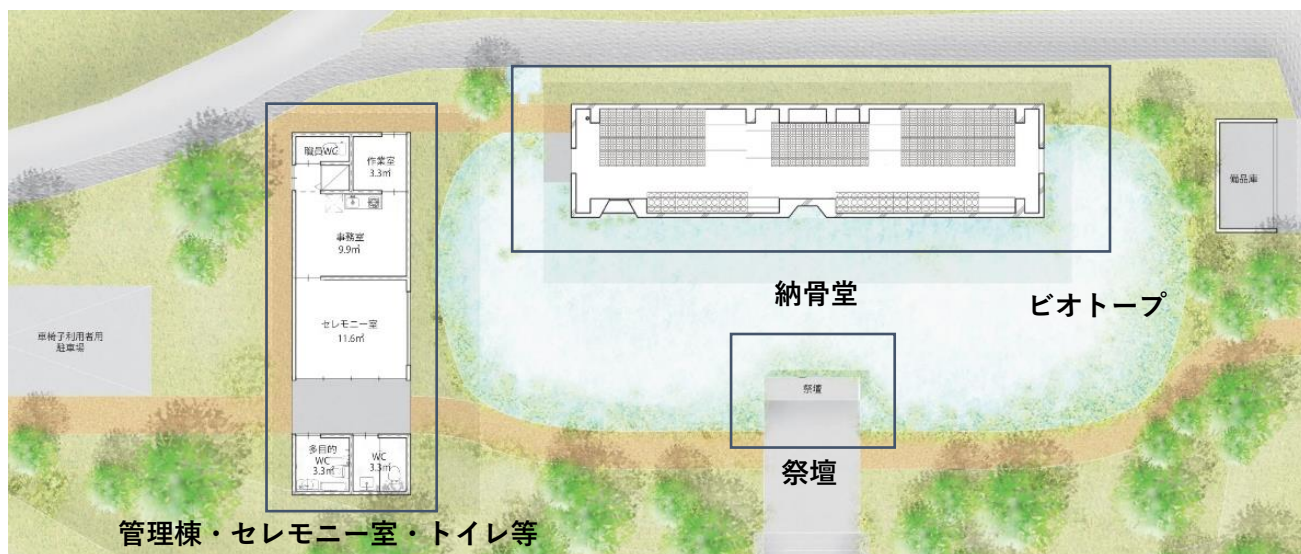
昭和 44 年に建築された現在の納骨堂（寺山霊苑）は、^{たかまどやま}高円山の山麓に位置します。高円山は現在では「奈良大文字送り火」で有名ですが、その青く美しい姿は、古くから景勝地として親しまれ、奈良時代には万葉集に多く詠まれた歴史ある場所です。

また、高円山からは奈良の町が一望できるとともに、市街地からも青々と美しい高円山を仰ぎ見ることができます。この山の麓、自然環境的にも歴史的にも恵まれた立地で、納骨堂が新たなコンセプトで生まれ変わります。

奈良の歴史と街を見守り続ける高円山 「活きた森と泉」に抱かれた納骨堂へ



■施設全体について（イメージ）



納骨堂、管理棟、トイレ、外構の一体的な改修を実施。バリアフリー化も。

区域全体を一体的に整備し、デザインコンセプトを統一します。管理棟は新築。また、多目的トイレの設置や車いす用駐車場の整備を行い、必要なバリアフリー化を進めます。

ご遺族等が大切な方を思い出す場、大切な方を通して人々がつながる場に

ご遺族等が気軽にお越しいただき、ゆっくりと大切な方を思い、語りかけ、心安らいでいただける場として、また、ご親族等が納骨堂への参拝を通じて定期的に集まり、絆を深めていけるような場となるよう整備を行います。納骨堂の前に祭壇を設置し、いつでも参拝できるようにします。

■納骨堂について

『活きた森』と『泉』＝ビオトープの中にある納骨堂

高円山は奈良のまちに水と風をもたらす山です。納骨堂は、その青くすがすがしい「活きた森」と、循環の象徴である「泉」を連想させる場所とします。周辺には四季折々の植栽のほか、高円山の湧き水を活かした水盤を、納骨堂の周囲に配置します。



3. 永代収蔵について

令和 7 年 7 月 15 日より事前受付開始
骨壺による個別収蔵を無期限実施
全国、どなたでも利用可・生前申請も可能

お預かりできるもの 骨壺に収めたご遺骨 ※2.3 寸（直径約 7.5cm×高さ約 8cm）

収蔵数 20,000 体

お預かりする期間 永代にお預かりします（無期限）

ただし、ご遺族からの申出によりお預け後 15 年間はお返却いたします。

申請できる方

㊦通常申請：収蔵する焼骨をお寄せいただいた方

㊦生前申請：自己の焼骨の収蔵を目的とする人で、申請日に成年に達している方

使用料

㊦市内 8 万円（申請者が市内に住所を有する場合、死亡時に本市に住所を有していた人の焼骨である場合）

㊦市外 15 万円（上記「㊦市内」に該当しない場合）

4. 永代収蔵&奈良市への寄附プランを8月開始予定～ふるさと納税を活用～



※画像はイメージです。

■「お墓は大好きな奈良市で」「奈良市に何かを遺したい」その想いを形に

永代収蔵と、奈良市へのご寄附を組み合わせたプランをご用意いたします。申請者（寄附者）が市外の方であれば、ふるさと納税の返礼品として、永代収蔵にお申込みいただくことが可能です。さらに、寄附の使途（使い道）をご指定いただくことで、奈良市の児童相談支援や、ひとり親家庭等への支援、動物愛護事業、文化財の保存や活用事業などに活用されます。

「お墓は、ぜひ愛する奈良市で」「奈良市のために何か遺したい」という想いを持ってください。皆様は、この「永代収蔵と奈良市へのご寄附プラン」をぜひご検討ください。詳細については、主要なふるさと納税ポータルサイトで、令和7年8月以降掲載開始予定です。

寄附額

- ㊦27万円（死亡時に本市に住所を有していた人のご遺骨である場合）
- ㊧50万円（死亡時に本市外に住所を有していた人のご遺骨である場合）

5. 参考：寺山霊苑について

白毫寺町地内に、昭和44年9月に墓地数939区画と、ご遺骨を有期限でお預かりする祖霊堂（納骨堂）を整備し供用を開始しました（面積22,134㎡）。

寺山霊苑は世界遺産に近い大和青垣国定公園内の高円山山麓に位置します。自然豊かで静かな環境に囲まれ、墓地内からは市内も一望できます。

所在地 奈良市白毫寺町984番地の3（駐車場有）

区画数 939区画（1区画 4平方メートル）